

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月11日

上場会社名 名港海運株式会社 上場取引所 名証二部
 コード番号 9357 URL <http://www.meiko-trans.co.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)荻原 茂
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)近藤 久忠 TEL (052)661-8134
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日 配当支払開始予定日 平成20年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	31,746	—	2,145	—	3,145	—	1,947	—
20年3月期第2四半期	31,790	△4.5	2,476	△15.6	3,498	8.6	2,040	21.1

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	63	53	—	—
20年3月期第2四半期	65	99	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第2四半期	83,517		61,686		70.9		1,932 83	
20年3月期	85,885		61,124		67.9		1,901 96	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 59,178百万円 20年3月期 58,348百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	— —	10 00	— —	10 00	20 00
21年3月期	— —	10 00	— —	— —	— —
21年3月期(予想)	— —	— —	— —	10 00	20 00

(注) 1. 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

2. 21年3月期第2四半期配当金の内訳 特別配当 2円50銭

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	60,000	△5.3	3,500	△32.3	5,300	△26.2	3,500	△18.5	114	31

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 ② ①以外の変更 : 無
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | | | | |
| | 21年3月期第2四半期 | 33,006,204株 | 20年3月期 | 33,006,204株 |
| ② 期末自己株式数 | | | | |
| | 21年3月期第2四半期 | 2,388,701株 | 20年3月期 | 2,328,065株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | | | | |
| | 21年3月期第2四半期 | 30,654,101株 | 20年3月期第2四半期 | 30,927,427株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出が伸び悩むことに加え、原油をはじめとする原材料および食料などの価格高騰により交易損失が増大し、景気が後退局面に転じました。

一方、世界経済は、米国景気の低迷が長期化したことにより、先進国ばかりでなく、新興国にも減速の兆しが出ており、今後一段の景気後退が懸念されます。

このような環境のなかで、当社グループが営業の基盤を置く名古屋港の港湾貨物は、ここ数年順調に増加してまいりましたが、今期に入り伸び率が鈍化傾向となり、輸出入貨物ともに取扱の下降する兆しが見えはじめております。

当社グループといたしましては、輸出貨物は、自動車をはじめ工作機械、事務用機器などの取扱が増加となりましたが、自動車部品および電気製品などの取扱は減少となりました。一方、輸入貨物は、非鉄金属をはじめ機械、住宅建材などの取扱が増加となりましたが、飼料および食品などの取扱は減少となりました。

また、事業・部門別の取扱といたしましては、主力の港湾運送部門をはじめ、陸上運送部門、その他の部門で増加となりました。一方、航空貨物運送部門、倉庫・賃貸事業は減少となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの連結売上高は、317億46百万円と前年同期と比べ43百万円(0.1%)の減収となりました。

営業利益は、21億45百万円と前年同期と比べ3億31百万円(13.4%)の減益となりました。

経常利益は、31億45百万円と前年同期と比べ3億53百万円(10.1%)の減益となりました。

四半期純利益は、19億47百万円と前年同期と比べ93百万円(4.6%)の減益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

港湾運送およびその関連事業の売上高は279億45百万円と前年同期と比べ2億49百万円(0.9%)の増収となりました。倉庫・賃貸事業の売上高は38億1百万円と前年同期と比べ2億93百万円(7.2%)の減収となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

流動資産は、前連結会計年度に比べて10億93百万円減少し、285億99百万円となりました。これは、現金及び預金が3億81百万円、受取手形及び売掛金が7億12百万円減少したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度に比べて12億74百万円減少し、549億17百万円となりました。これは、投資有価証券が10億94百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて23億67百万円減少し、835億17百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度に比べて19億12百万円減少し、104億49百万円となりました。これは、短期借入金が8億円、未払法人税等が6億63百万円減少したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度に比べて10億16百万円減少し、113億81百万円となりました。これは、繰延税金負債が4億1百万円、負ののれんが4億58百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度に比べて5億61百万円増加し、616億86百万円となりました。これは、利益剰余金が16億76百万円増加した一方で、その他有価証券評価差額金が5億84百万円減少したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月20日に公表した平成21年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	64,000	4,700	6,700	4,600	149.94
今回修正予想(B)	60,000	3,500	5,300	3,500	114.31
増減額(B-A)	△4,000	△1,200	△1,400	△1,100	△35.63
増減率(%)	△6.3	△25.5	△20.9	△23.9	△23.8
前期実績	63,389	5,167	7,183	4,297	139.17

当第2四半期累計期間の業績は、厳しい経営環境の中、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は業績予想を下回る結果となりました。

また、今後の見通しにつきましては、急速に広がる世界的な金融危機から、世界規模での景気後退懸念が高まる中、実体経済にも影響が及ぶと予想され、さらに為替動向なども不透明なことから、より厳しい環境となるものと予想されます。

このような状況の中、当初の予想を上記のとおり修正することといたしました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(簡便な会計処理)

記載すべき重要な事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当連結会計年度から適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,317,589	13,699,150
受取手形及び売掛金	11,345,341	12,058,131
有価証券	118,624	118,386
繰延税金資産	917,636	1,019,232
その他	2,936,116	2,869,341
貸倒引当金	△35,356	△70,632
流動資産合計	28,599,952	29,693,609
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,465,369	33,019,609
減価償却累計額	△19,171,479	△18,486,889
建物及び構築物(純額)	14,293,890	14,532,720
機械装置及び運搬具	11,278,175	10,961,075
減価償却累計額	△9,250,670	△8,934,854
機械装置及び運搬具(純額)	2,027,505	2,026,221
土地	18,773,675	18,791,127
建設仮勘定	152,378	315,000
その他	1,272,349	1,266,190
減価償却累計額	△986,405	△981,880
その他(純額)	285,943	284,309
有形固定資産合計	35,533,393	35,949,378
無形固定資産	841,252	703,567
投資その他の資産		
投資有価証券	14,222,919	15,317,174
長期貸付金	1,894,140	1,843,407
繰延税金資産	798,014	791,046
その他	1,866,127	1,827,766
貸倒引当金	△237,868	△240,033
投資その他の資産合計	18,543,334	19,539,362
固定資産合計	54,917,980	56,192,308
資産合計	83,517,932	85,885,918

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,116,515	4,377,114
短期借入金	2,400,000	3,200,000
未払法人税等	558,063	1,221,320
賞与引当金	1,507,032	1,551,242
その他	1,868,265	2,012,847
流動負債合計	10,449,876	12,362,524
固定負債		
繰延税金負債	745,066	1,146,300
退職給付引当金	4,596,356	4,665,434
役員退職慰労引当金	5,187	3,712
未払役員退職慰労金	833,100	907,575
負ののれん	5,109,967	5,568,390
その他	92,204	107,432
固定負債合計	11,381,882	12,398,845
負債合計	21,831,759	24,761,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,350,704	2,350,704
資本剰余金	1,562,528	1,573,539
利益剰余金	53,778,340	52,102,321
自己株式	△1,573,968	△1,545,833
株主資本合計	56,117,604	54,480,732
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,757,874	4,342,105
為替換算調整勘定	△697,137	△474,240
評価・換算差額等合計	3,060,737	3,867,864
少数株主持分	2,507,831	2,775,950
純資産合計	61,686,173	61,124,548
負債純資産合計	83,517,932	85,885,918

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	31,746,591
売上原価	24,652,448
売上総利益	7,094,143
販売費及び一般管理費	4,948,983
営業利益	2,145,159
営業外収益	
受取利息	64,601
受取配当金	195,379
負ののれん償却額	666,962
持分法による投資利益	38,851
その他	71,533
営業外収益合計	1,037,329
営業外費用	
支払利息	11,412
為替差損	17,152
その他	8,468
営業外費用合計	37,033
経常利益	3,145,454
特別利益	
固定資産売却益	11,165
特別利益合計	11,165
特別損失	
関係会社株式評価損	47,393
関係会社清算損	37,941
投資有価証券評価損	28,097
特別損失合計	113,432
税金等調整前四半期純利益	3,043,188
法人税、住民税及び事業税	944,435
法人税等調整額	99,128
法人税等合計	1,043,564
少数株主利益	52,026
四半期純利益	1,947,596

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

該当事項はありません。

「参考」

前中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	31,790,334	100.0
II 売上原価	24,463,008	77.0
売上総利益	7,327,325	23.0
III 販売費及び一般管理費	4,851,103	15.2
営業利益	2,476,222	7.8
IV 営業外収益		
1 受取利息	74,962	
2 受取配当金	297,162	
3 負ののれん償却額	321,160	
4 持分法による 投資利益	35,277	
5 為替差益	43,596	
6 港湾システム 開発料	110,000	
7 その他営業外収益	157,640	1,039,800
V 営業外費用		
1 支払利息	6,323	
2 投資事業組合持分 損失	1,594	
3 貸倒引当金繰入額	810	
4 その他営業外費用	8,745	17,474
経常利益	3,498,548	11.0
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入益	2,981	
2 固定資産売却益	3,866	
3 投資有価証券売却益	80,728	87,576
0.3		
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	13,297	
2 固定資産売却損	2,916	16,214
0.1		
税金等調整前 中間純利益	3,569,910	11.2
法人税、住民税 及び事業税	1,760,458	
法人税等調整額	△439,945	1,320,513
4.1		
少数株主利益	208,632	0.7
中間純利益	2,040,764	6.4